



○ 草の根パートナー型

2015年度第1回 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	ベトナム
2. 事業名	ハノイ地区における従業員満足度・職場環境改善プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	企業では、制定された労働者保護の法律が守られていなく、劣悪な職場環境で酷使されている。特に、女性の労働者が被害にあっていることが多く、集団卒倒のような事件も起きている。こうした課題を解決するために、労働者目線で従業員満足度向上および職場環境改善を進めていく活動が求められている。
4. プロジェクト目標	従業員満足度向上、職場環境改善を進めるフレームワークが構築される
5. 対象地域	ハノイ
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	・対象企業の従業員 ・対象企業の経営者
7. 期待されるアウトプット及び活動	<p><アウトプット></p> <p>1.従業員満足度向上、職場環境改善を進めるチームが組織化され、機能する</p> <p>2.実習実施企業での従業員満足度（特に女性）、職場環境が改善される</p> <p>3.従業員満足度向上、職場環境改善を普及させるためのリーダー育成プログラムが開発される</p> <p><活動></p> <p>1-1.ベトナム生産性本部とのミーティングを行う</p> <p>1-2.リーダーのチーム編成を行う</p> <p>1-3.リーダーに対する研修を実施する</p> <p>1-4.受講者の評価・認定・修了を行う</p> <p>2-1.実習対象企業の選定を行う</p> <p>2-2.従業員満足度調査（ベースライン調査）をする</p> <p>2-3.企業診断・改善報告を行う</p> <p>2-4.従業員満足度調査（インパクト調査）する</p> <p>3-1.事業運営のためのガイドライン・マニュアル作成をする</p> <p>3-2.リーダー育成プログラムの教材開発を行う</p> <p>3-3.「女性改善分野」を含めた改善事例表彰を行う</p>
8. 実施期間	2016年5月～2018年4月（2年）
9. 事業費概算額	52,432千円
10. 事業の実施体制	ベトナム生産性本部が実施主体となり、日本生産性本部から職場環境改善リーダー育成のための知識やノウハウ等の技術移転を受ける。
II. 応募団体の概要	
1. 団体名	公益財団法人 日本生産性本部
2. 活動内容	国内外での生産性向上の理念の普及・啓発活動、その技術開発・提供